

## 令和3年度 岩美町社会教育委員会及び公民館運営審議会 議事概要

1. 日 時 令和4年3月25日（木）午後3時00分～午後4時45分

2. 場 所 中央公民館 2階 第2研修室

3. 出席者 (委員) 横田光男委員、岸本 彰委員、山本達雄委員  
永美春美委員、城戸宏子委員

(事務局) 教育長 寺西健一、教育委員会次長 出井康恵  
中央公民館長 坂口雅人、社会教育係 寺本謙吾

4. 議長選出 山本委員を議長に選出

5. 概 要

<議 題>

(1) 令和3年度社会教育・公民館事業の実施状況及び令和4年度事業計画（案）  
について

(事務局) 資料により説明

(委 員) 町民カレッジには色々なジャンルの講座があるが、音楽に関する  
講座がないので取り入れてみてはどうか。

(事務局) 調整して設けたい。

(委 員) センスアップ大学はクラブ活動がなくなるのか。

(事務局) 個々のクラブ活動は行わず、講演会を5回程度開催することを計画  
している。

(委 員) 図書購入費の予算は大きく増えているわけではないが、セット貸出  
しが好評なので続けて欲しい。

(事務局) 引き続き取り組みたい。

(委 員) 新型コロナウイルスがなくなることはない。With コロナで事業実施  
に取り組んでもらいたい。

(事務局) 令和3年度末にオンライン配信の環境を整えた。中央公民館で実施  
する講演会や講座を地区公民館へ配信することを考えており、実施し  
たい。

(委員) 町長の施政方針にSDGsへの取り組みが挙げられているが、社会教育の分野で取り組む考えはあるか。

(事務局) 町民カレッジの講座で取り上げたいと考えている。

(委員) 日本体育大学との連携事業で競技に特化したものはできないか。

(事務局) この連携事業では走るだとか、ウォーキングなど皆が取り組める内容で事業を行っており、特定の競技に特化したものは考えていない。

(委員) コロナウイルスのこともあって社会教育団体同士の結びつきが非常に薄くなっていると感じている。また、老人会や婦人会も新規会員の入会がない。

P T Aだけでなく自治会、婦人会、青少年育成協議会が協力して地域の子供たちに係わる事業に取り組んでいたが、最近は少なくなりました。雪が降った時に通学路や横断歩道の雪かきができいていない地域もある。人と人の結びつきを改めて考えるきっかけになるような講演会や成人に対する教育に取り組めないか。

(事務局) 講演会の開催については検討してみたい。

(委員) こうした組織の弱体化や悩みを誰が解決するのか。

社会教育委員も何をしなくてはならないかをよく考えないといけない。コロナ禍で自治会の行事も軒並み中止となっている。運動会や敬老会や祭りが中止となって住民からは不平や不満が聞かれない。止めようという一部の大きな声に引っ張られて中止してはいないか。できる方法を考える。令和4年度はwith コロナを考えてこういった事業を実施しましたと報告できる会にしたいと考えている。

## (2) その他

### 所属する各団体の状況について各委員から状況の報告

(委員) 老人クラブの活動ができていない。

会員も減り続けている。中には活動ができないなら止めるという方もいる。課題と認識している。

(委員) 上部組織である県の委員会も書面開催となっている。また、各地域で活動ができていない。岩美町は県のガイドラインを上回る対策をとっていると感じている。対策をとっていてもそれなりの楽しむことができることを示したい。

(委 員) 新型コロナウイルスについては、実施しようとする対策に対して意見をいただけるようなアドバイザーが欲しい。知恵を出すのが面倒だから事業を中止するということがないだろうか。

(事 務 局) イベント実施の際には県が示したガイドラインに沿って届出をする制度がある。提出の際には対策に対する助言もいただける仕組みとなっている。

《 終 了 》